



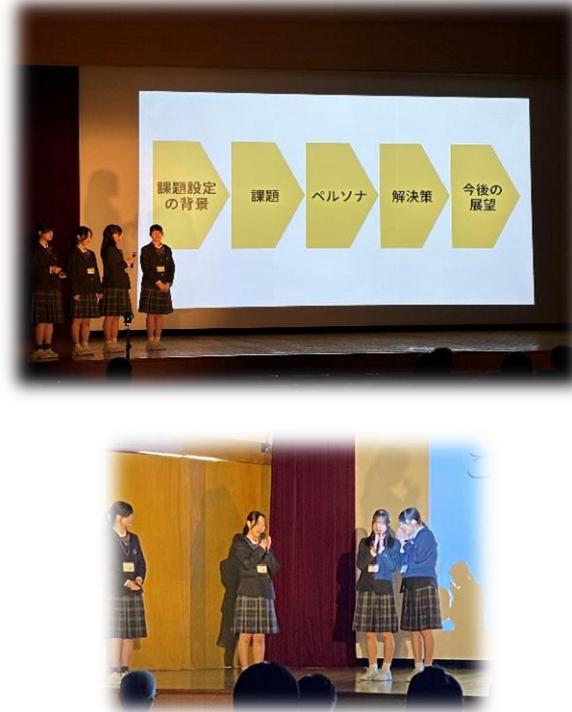
* 新しいことに“挑戦”し、“行動”する仲間がいます！ *

本校の生徒4名が、この春に校内で開催された「inochi Gakusei Innovators' Program (通称：i-GIP HOKURIKU)」のガイダンスに参加し、見事選考を通過して、錦丘中学校として初めてチームで本プログラムに参加しました。

i-GIPは、中高生が身近なヘルスケアの課題を自ら見つけ、実社会で応用され、人々の役に立つことを目指した解決策を考案・発表する取り組みです。今年度のテーマは「ダイアベティス（糖尿病）」でした。4人は、大学生とともに医療や健康に関する知識を学びながら課題にせまり、自分たちなりの解決策を創り上げました。



そして11月9日（日）、金沢大学宝町キャンパスで開催された「北陸 inochi 学生フォーラム 2025」において、これまでの研究成果を発表しました。多くの大学生や専門家の前で、自分たちの考えを堂々と聴く人の心に響くよう、プレゼンテーションする姿は、とても頼もしく、学びと成長を感じさせるものでした。結果、見事「銀賞」を獲得しました。



自分が興味をもった分野に積極的に関わり、実際の学びにつなげる姿勢は、将来のキャリアを考える上で大変貴重な経験です。こうした挑戦を通して得た探究心や行動する力は、これから学びや進路選択にきっと大きく活かされます。

先日の教育講演会後、みなさんの前向きな姿が多くの場面で見られます。まさに今の「やってみよう！」、「頑張ろう！」という気持ちから未来のキャリアは始まります。行動することでしか見えない可能性を、自分の手でつかんでいきましょう。みなさんも“行動”するチャンスです！